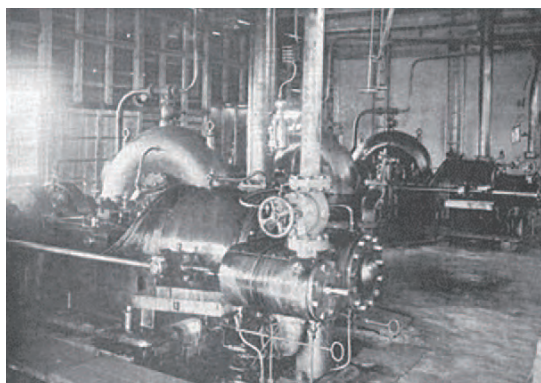


# 日光川西悪水土地改良区の排水機場事情

当土地改良区において最初の排水機場が建設されたのは明治43年です。8月6日に試運転をしたと記録が残っています。この当時より現在まで水害と地域をあげて戦ってきました。近年は異常気象による水害が多発し、今年度も九州地方で水害があり、東海地方でもいつ被害が発生するかわかりません。当土地改良区としては常日頃から排水機場の点検などを実施して適正な維持管理に努め、大雨が予想されるときには予備排水を行い浸水被害が起きないようにしております。

また、停電時に備え善太新排水機場に自家発電機およびガスタービン式ポンプを設置しました。今後とも、愛西市をはじめとする関係市町と協力し、水害の無い地域づくりを行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

明治時代の善太川排水機場とポンプ



現在の善太川排水機場とガスタービン式ポンプ  
左から善太第三、善太新、善太第二排水機場



## 各排水機場の稼働状況

(平成30年度実績)

機 場 名	市 場	市場新	大 膳	善太新	善太第二	善太第三	計
稼働日数(日)	5	12	8	14	150	150	339
延稼働時間数(時間)	16	87	23	60	1,194	1,230	2,610

排水機場はこの地域に暮らす人々にとって、命に係わる重要な施設です。

近頃、水路にさまざまなゴミが捨てられ、大変困っています。これらのゴミは排水機の故障原因になるだけでなく、回収するだけでも多くの費用がかかりますので、**水路にゴミなどを捨てる行為は絶対にやめてください。**

問 土木課 ☎(55)7125